

第19回刈谷連携キャンパス開催報告

開催日時：平成28年6月25日（土）14:30-16:00

開催テーマ：「薬のギモンにお答えします！」

- ◆ 呼吸器外来受診者は高齢で複数の疾患を抱えていることが多い
一処方薬の現状を見るー 医師 加藤 聡之
- ◆ 薬のことで困っていませんか？ 薬剤師 杉浦 充

今回は疾患や障害別のテーマではなく、薬という横断的なテーマで開催しました。以前から、高齢者の薬の問題について、現場でのご苦労や疑問などをお聞きしていただきましたので、やっと皆様のご希望にお応えすることができました。

医師からはポリファーマシー（多剤併用）の話を中心に呼吸器外来患者さんの実態をお話ししました。薬剤師からは、今年度の診療報酬改定で新たに加わった「在宅患者訪問薬剤管理指導」の話や、薬の管理の実際を紹介しました。

参加者内訳		
	人数	割合
医師	3	4%
薬剤師	2	3%
介護支援専門員	23	32%
看護師	11	15%
理学療法士	16	22%
作業療法士	8	11%
言語聴覚士	1	1%
MSW	2	3%
その他	7	10%
合計	73	



また事前にお聞きした疑問点などにお答えする形で Q&A 集を作成し、配布しました。こちらは現場で活かしていただければ幸いです。

今回も表のように多くの職種の方々にご参加いただきました。多職種で連携する上で、共通言語や共通理解の土台が必要です。

その土台づくりに一役買えるような企画をしていきたいと思っています。

今後ともよろしくお願い致します。

地域連携室
作業療法士 早川淳子